

2015年9月15日

SB エナジー株式会社

「ソフトバンク宮崎えびのソーラーパーク」の 運転開始について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）は、2015年9月18日より「ソフトバンク宮崎えびのソーラーパーク」の営業運転を開始します。

「ソフトバンク宮崎えびのソーラーパーク」は、霧島エンタープライズ株式会社（本社：宮崎県えびの市、代表取締役：宮原 一良）が所有する約1万7,000㎡（約1.7ha）の土地において、出力規模が約1,400kW（約1.4MW）、年間予想発電量が一般家庭約448世帯分の年間電力消費量に相当する約161万6,000kWh／年を見込むメガソーラー発電所となります。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ 「ソフトバンク宮崎えびのソーラーパーク」の概要

所在地	宮崎県えびの市大字大河平字琵琶池 4470
敷地面積	約1万7,000㎡（約1.7ha）
出力規模（太陽電池容量）	約1,400kW（約1.4MW）
年間予想発電量	約161万6,000kWh／年 一般家庭約448世帯分の年間電力消費量に相当 ※1世帯当たり3,600kWh／年で算出
運転開始	2015年9月18日（金）

■ 「ソフトバンク宮崎えびのソーラーパーク」写真



- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。